【A】保育実践のマインド&スキルズ編

【第2回】音楽あそびと実践





鎌倉女子大学児童学部 教授 渡辺 宏章 鎌倉女子大学児童学部 講師 青山 真以子

【講座の概要】

この講座では、子どもの音楽に欠かせない楽器であるパーカッション(打楽器)に親しみ、その魅力を再発見して、音楽あそびやアンサンブルに役立てる方法や、手作り楽器による即興演奏の指導法等について解説します。パーカッションは誰でも簡単に音を出すことができるため、幼児にとって安心感があり、扱いやすい楽器です。そのような親しみやすい打楽器を中心とした多様な音楽活動の実践に触れ、理解を深めることが目標です。講座では、前半と後半に分けて、下記2つの内容を扱います。

 1. リズム音楽に親しむ~パーカッションの特徴と奏法~音楽に素敵な彩りを添える楽器であるパーカッションについて解説します。 各楽器の由来や構造を紹介し、それぞれの演奏例や良い音を出すためのポイント等について、楽譜と映像で解説していきます。 日頃から親しみのある楽器を中心に、パーカッションの個性あふれる響きを紹介します。 	
2. 打楽器を用いた即興活動 子どもの即興的な表現の芽生えに気付くとともに、打楽器を 用いた即興活動の実践に取り組みます。 また、身近なものを使った簡単な太鼓の作り方も解説します。 手作り楽器や民族楽器、音の出るおもちゃ、様々な音の面白さを 味わってください。 即興活動をリードする役割についても、映像を見ながら学び ます。音や音楽を通して他者と繋がり、共に息を合わせる経験 を子どもたちに伝えていきましょう。	
講座前半の楽譜と挿絵は、カワイ出版刊「こどもの歌 93」より転載	